



YAMATO-NAKA ROTARY CLUB

1630号

会 長 横澤 創 会長エレクト 岸 幸博 事 務 所 大和市大和南2丁目1番1号
 副 会 長 松崎正実 幹 事 入江公敏 大和中央ビル 301
 会報委員会 小柳智裕 阿萬正巳 後藤定毅 TEL 046-262-1717 FAX 046-262-1818
 古郡 清 石川達男 E-mail : naka-office@ynrc.jp
 例 会 場 八千代銀行 大和支店 4F (毎週木曜日) URL : http://www.ynrc.jp

国際ロータリーテーマ

Peace Through Service
「奉仕を通じて平和を」 RI会長 田中作次

大和中ロータリークラブ会長ターゲット

週一度 みんなに会える 楽しみ

【本日のプログラム】 7月12日 クラブフォーラム「クラブ管理運営について」クラブ管理運営委員会
 【次回予告】 7月22日 移動例会 知的障害者支援事業「地引き網と生物研究」奉仕プロジェクト委員会

【第1625例会】平成24年7月5日(木) 【司会SAA】 飯田 豊太 君
 【斉唱】「君が代」「奉仕の理想」 【ソングリーダー】 梅田 秀雄 君

会長の時間 横澤 創 会長

- ①入会式 野口宏君 職業分類 電気工事業
後藤PGよりロータリーバッジの装着
推薦者・カウンセラー 横澤 創
(カウンセラーより新会員の紹介)
所属委員会 親睦活動委員会



- ②今年度の理事 役員を紹介

役員 会長 横澤 創
 副会長 松崎 正実
 会長エレクト 岸 幸博
 幹事 入江 公敏
 会計 後藤 定毅
 会場監督 飯田 豊太
 直前会長 石川 健次
 理事 会員増強・維持 北島 照介
 奉仕プロジェクト 山崎 賢二
 ローター財団 高橋 清
 クラブ広報 原嶋賢一郎
 副幹事 中島康次郎 以上12名

- ③姉妹クラブ 東慶州RCの離就任式へ参加された
会員の皆様、お忙しい中大変ありがとうございます

ました。

- ④韓国3630地区ガバナーより、石川直前会長宛に
感謝状楯が届いております。

- ⑤梅野房子会員にポールハリス
フェローのピンが届いていま
す。財団への寄付ありがとう
ございます。



- ⑥本日、例会終了後、第1回クラブ協議会を開催い
たします。

幹事報告 入江 公敏 幹事

- ①本日から新年度です。未熟な者ですが精一杯努
力いたしますので宜しくお願いいたします。
②次週12日例会には大和・大和田園の新年度会
長・幹事が表敬訪問にいらっしゃいます。
③新年度会費の納入を7月30日までにお願いいた
します。
④前年度、石川直前会長、橋本直前幹事の御苦
労さん会7月26日木18:30より、北京飯店にて行
います。沢山の皆さんの参加お願いいたします。
⑤7月のロータリーレートは1米ドル=80円です。

会員数	出席者	出席率	前々回修正	出席免除	欠席者 0名(敬称略)
40名	39名	100%	97.37%	6名	

委員会報告

お祝いの方々

親睦活動委員会 梅田 秀雄 委員長

会員誕生日	飯田 豊太 君	7月2日
	原嶋 賢一郎 君	7月2日
創業記念日	小柳 智裕 君	7月1日
入会記念日	北砂 明彦 君	7月7日
	後藤 定毅 君	7月10日



挨拶

「就任にあたり」 横澤 創 会長

2012～2013年度の会長を仰せつかりました横澤 創です。一年間宜しくお願い致します。

大和中ロータリークラブは、1978年5月の創立総会以来、本年度で35周年を迎えます。また1983年5月に韓国東慶州

RCと姉妹クラブを締結して以来、本年で30周年を迎えます。多くの先輩方が築き上げてきた伝統、文化がわがクラブの財産であり、たすきを受け継いだ重責に身の引き締まる思いであります。

さて、ロータリーは今、奉仕の第二世紀を迎え、大きく舵を切ろうとしています。職業人の集まりであるロータリーは、個々の職業を通じて社会に奉仕するという理念が原点でした。しかし今、国際ロー



タリーの戦略計画に明示されたように、ロータリーという組織、団体で人道的奉仕に取り組むことを推奨しています。それは、地域に密着した奉仕、あるいは世界の貧困に目を向けた奉仕等、クラブ独自の考え方で取り組むことを奨励しています。

そして、クラブの人道的奉仕プロジェクトに対する財政的裏付けは、ロータリー財団の新地区補助金、グローバル補助金を申請することができ、その奉仕プロジェクトに対する歳出の決定は、地区の裁量に任されることとなります。いわゆる地区への分権であります。このことは、「未来の夢計画」に詳細が記されておりますが、ロータリーが大きく変わったことの一つです。

田中作次RI会長は「奉仕を通じて平和を」というテーマを掲げました。

日本から、30年ぶりのRI会長だそうです。菅原ガバナーより田中作次ブランドの「桜」をモチーフとしたネクタイをいただきました。今年度のクラブ計画書、会報の色は田中作次会長に敬意を表して桜色を基調と致しました。

さて、国際協議会での田中会長の開会式並びに閉会式での講演録より引用して、彼が何故「奉仕を通じて平和を」テーマとして掲げるに至ったかを考えてみたいと思います。

「ロータリーに入るまで、私の人生観はとても狭いものでした。貧しい家の8人兄弟の4番目として生まれた私を取り巻く人たちも、ほとんどが貧しい境遇にいました。週に一度、母と私は、市場まで20キロの道を歩いて、野菜を売りに行ったものです。日本人以外の方々とは一度もお会いしたことがなく、あの村が私の全世界でした。」と開会式のスピーチでお話されております。

その1週間後の閉会式でのスピーチです。

「月曜日の午前中に、日本の貧しい家庭、貧しい地方で育った私の生い立ちについてお話をさせていただきました。若いころ、教育を受けたいと望みましたがとても無理でした。お金が無かったのです。友人も私と同じような状況でした。

しかし、ある先生が、そんな私たちに手を差し伸

べて下さいました。先生は東京のガラス工場に働き口を見つけ、社員寮に住めるように計らってくれたのです。また、夜間学校への入学も手配してくれました。先生は、私の他の2人の生徒と共に汽車に乗り、私たちを東京のガラス工場まで送り届けました。寮や工場、夜間学校を案内して下さった後、自分は授業があるからと新潟に戻られました。今思えば、これは容易なことではなかったはずですが、長距離電話も高額な時代、東京と何度も手紙のやり取りをしたに違いありません。汽車賃も先生が払って東京まで送り届けてくれました。」とあります。

その後苦学をして、彼自身の猛烈な頑張りもあって、功を成し遂げ今に至っているのですが、田中作次会長の原点がここにあると思います。もしその先生との出会いがなければRI会長としての彼は存在しなかったでしょう。

この地球上には若き日の田中作次さんよりも、もっと貧しい人々が大勢います。その人たちに手を差し伸べることによって、彼らが貧困から脱却でき、やがて平和を手にする事ができるという信念は、彼の体験から生まれたものと思います。

だからこそ、ロータリーは手を差し伸べてくれた、あの先生になるべきだと、そして「奉仕を通じて平和を」標榜し、実現することがロータリーの役割であると。このことは、奉仕の第二世紀を迎えた国際ロータリーの今後の方向性を明確に示したのではないでしょう。

菅原光志がバナーは、「奉仕を通じて平和を」のテーマを受け、RI戦略計画で提起された三つのロードマップ「クラブのサポートと強化」「人道的奉仕の重点化と増加」「公共イメージと認知度の向上」を基本目標とし、「あくまでクラブが基本」の立場で「クラブの活性化のためには会員増強が不可欠」を重点目標と定め、積極的かつ円滑な地区運営を行うと宣言しました。

私は、本年度のターゲットとして「週一度 みんなに会える 楽しみ」を掲げました。「奉仕を通じて平和を」のテーマに少しでも近づくためには、まずクラブの仲間の意思疎通を図ること、クラブが元気に

なることが絶対条件であります。

私が入会間もない20年前のことでした。今は退会された会員で、仮にAさんという方がいらして、偶然ですが隣に座る機会が多い方でしたので印象に残っています。Aさんは私より10年ほど前に入会されたベテラン会員で、極めて常識的な紳士でした。もちろん例会には必ず出席しロータリアンの責務はきちんと果たしていた方です。ところが、いつも寂しそうに例会に出席し、終わると帰ってしまうのです。Aさんの内気な性格もあつたのでしょうか、ロータリーの仲間と心を開かないのです。そうすると周りの人々も気軽に声をかけることが無くなってしまいました。そして、静かに退会されました。

今の中クラブには新入会員を始め、Aさんのような内気で引っ込み思案の方は全く見当たりません。しかし私もそうですが、時々ロータリーが億劫になったり、熱が冷めたりすることがあるのです。そんな時、仲間と酒を交わし、語らい、叱咤激励されるとまた元気が出てくるものです。

Aさんの退会はもちろん本人の責任ですが、もし誰かがちょっと気にしていたら、そしてAさんが一人でも心を許せる仲間が出来ていたら、Aさんのロータリーライフは違ったものになっていただろうでしょうか。

ロータリーの例会は週一度、年間では約50回の密度の濃い会合です。同じ仲間と一緒にご飯を食べる、これほど濃密な会合は他にはないと思います。ロータリーの魅力の一つは、その濃密な会合から生まれる親睦や友情による連帯感であると思います。濃密な会合、つまり例会の充実を図ることがクラブの仲間の意思疎通を図り、親睦と友情を育み、ロータリーの価値観を共有する第一歩であると思います。

私は、例会の充実を図ること、活発な奉仕活動を推進することの二点を重点目標と致します。

現役の職業人たる会員は、仕事の時間を必死にやりくりしながら例会に出席しています。せっかくの例会が、ただ昼食をとるだけの時間にならないように、何か心に残ることがあったり、楽しかったり、

刺激を受けたり、あるいは、得をした気分になるような、そんな例会を目指します。外部の講師も多くお呼び致します。そのためにプログラムの予算を例年より増加致します。

またホームページに例会や事業の事前のお知らせを丁寧に載せ、会員はもとよりビジターが訪問したくなるような例会の情報発信を行います。そして、ビジター数の増加をはかります。

ホームページの維持管理費用については、今までは会員の好意に甘えてきましたが、本年度は、最小限の予算ですが盛り込みました。

例会の充実、地区の最重点目標であります会員増強にもつながります。潜在的入会希望者は居心地の良い元気なクラブの評判に耳をそばだてています。そして声が掛るのを待っています。

例会の魅力を、そして、元気なクラブを情報発信することで、他の団体との差別化をはかります。回り道のようにも、例会の充実そして情報発信こそが会員増強の近道ではないでしょうか。

次に活発な奉仕活動の推進についてお話致します。

わがクラブも、クラブリーダーシッププラン(CLP)を導入して何年か経ちます。従前の奉仕プロジェクト委員長は、何らかの奉仕委員長を兼務し、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、新世代奉仕の担当委員長を設置していました。しかし、組織は肥大化、分散化するばかりで、実際の奉仕活動が十分機能しているとは言えませんでした。本来のCLPの目的からかけ離れているように思います。40人程度のわがクラブでは、全ての奉仕委員会が十分活動するだけの予算も人員もありません。

その反省に立って、本年度は、選択し集中できる奉仕プロジェクトを委員会全体で企画立案し、より良い奉仕プロジェクトを実行してまいります。委員会のベクトルが一致し、より実効性のあるプロジェクトを実施することを目標に、あえて社会奉仕、国際奉仕、新世代奉仕の担当委員長を設けませんでした。

山崎奉仕プロジェクト委員長のリーダーシップの

もと過去の習慣にとらわれず、若い会員の意見を取り入れながら、ロータリーらしい奉仕活動を行ってまいります。

ロータリーらしい奉仕活動の内容は、クラブホームページで発信することはもとより、大和市役所記者クラブとの連絡を密にし、ロータリーの認知度の向上に努めます。

職業奉仕委員会につきましては、ロータリーの根幹をなす委員会でありまして、他の奉仕委員会と性格が違うように思いますので、独立した委員会としました。

また、姉妹クラブ友好委員会は、その目的が東慶州RCとの国際親善、友好を育むことですので、やはり独立した委員会としました。

姉妹クラブ締結以来、30年の長き年月の間には、行き違いから交流が途絶えたこともありましたが、近年は年に一度双方が訪問し交流を深めております。

また人道的奉仕事業をマッチンググラウンドで行い、あるいは両国青少年のスポーツ交流を行うなど、親睦と奉仕の成果を積み上げてきたことは、「平和」を究極の目標としているロータリークラブとして、最も評価すべきことではないでしょうか。

しかし、近年の韓国の著しい経済成長とは裏腹に、日本の長きにわたる経済低迷も影響し、姉妹クラブの交流を負担に感じている会員の声も聞きます。

姉妹クラブの在り方をもう一度会員で協議し、再構築するよい機会ととらえ早い時期にクラブフォーラムを開催致します。

そして、長期的視野にたった方向性を見出したいと思えます。

冒頭でも申し上げましたが、わがクラブは本年度で35周年を迎えます。

節目の年度であります。次の40周年に向けて力を蓄える時と承知しております。記念式典等のセレモニー等は行わず、35周年記念家族例会を開催し、ロータリー家族とともに心に残る例会を楽しみ、そして祝いたいと思えます。そのために親睦委員会

の予算を例年より多く見込んでおります。

また、奉仕プロジェクト委員会は35周年の記念となるような事業を奉仕会計の歳出の中で行います。同じく奉仕プロジェクト委員会の予算を例年より多く見込みました。

以上が本年度の運営方針の中で、重点を置くことについて、あるいは例年と変わったことについて申し上げます。

会員が「週一度 みんなに会える 楽しみ」を感じ、ローターがもっと楽しくなり、奉仕活動に対する会員一人ひとりの気持に一体感が生まれ、その結果素晴らしい成果を得ることができれば、田中作次R1会長の掲げる「奉仕を通じて平和を」実感できる

のではないのでしょうか。

入江幹事ともども全力で取り組んでまいりますので、一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

「就任にあたり」 入江 公敏 幹事

会長の運営方針を支持するとともに、その目標達成のために例会の充実、活発な奉仕活動に各委員長・会員の皆様と努力してまいります。

一年間どうぞ宜しくお願い申し上げます。



スマイルボックス 岸 幸博 委員長

本日 ¥51,000 累計 ¥51,000

薩田 信次郎 様 (元会員)

横澤会長、就任おめでとございます。

横澤 創 会長、入江 公敏 幹事

本日、新年度初の例会です。是非一年間、理事、役員、会員の皆様宜しくお願いいたします。

石川 健次 君、橋本 日吉 君

横澤会長、入江幹事、本日から一年間宜しくお願いします。特に健康にだけは気をつけて下さいね。

松崎 正実 君

横澤会長、入江幹事、一年間ガンバリ。私も副会長としてお手伝いさせていただきます。会員の皆様も例会をじっくりと楽しんで下さい!!

後藤 定毅 君

①横澤会長、入江幹事、ご就任おめでとございます。クラブの発展がお二人の双肩にかかっています。お体に気をつけてご指導をお願いします。

②石川達男さん、活動計画書の素晴らしい出来映えに驚き関心しました。専門とはいえ初めてで、強い味方が仲間にいること心強く思います。

③野口宏さん、入会おめでとございます。ロー

ターを楽しんでこれからも永いお付き合いを宜しくお願いいたします。

④中島さん、東慶州会長離就任式の写真をありがとうございます。

上田 利久 君

穏やかな入江に囲まれて、いよいよ横澤・入江丸の船出です。じゃまにならないようにしているから、この一年間もよろしく。

藤塚 勝明 君

横澤会長、入江幹事殿、ゴールデンコンビによるクラブ運営に期待します。ご活躍をお祈りいたします。

高橋 政勝 君

①横澤会長、入江幹事さん、一年間宜しくお願いします。

②先日の東慶州RC会長離就任式には大変お世話になりました。ご協力ありがとうございました。

高橋 清 君

横澤会長、入江幹事年度の船出をお祝いいたします。創立35年のふさわしい充実した年度になりますようお祈り致します。

郡司 守 君

横澤丸の門出を祝い激励申し上げます。

古郡 清 君

晴れの門出を祝って。お身体に気をつけて下さい。

奉仕プロジェクト委員会

横澤会長、入江幹事の新年度出発にあたり、お祝いを申し上げます。しっかりとご指導願います。ただ付いて行きます。

梅田 秀雄 君

横澤会長、入江幹事、ご就任おめでとうございます。お二人の斬新な発想のもと、素晴らしい年度になることをご期待申し上げます。

飯田 豊太 君

①横澤、入江丸、いはいよ出発。一年間宜しくお願いいたします。

②第一例会で誕生祝いありがとうございます。

館盛 道明 君

①横澤、入江丸の船出。御祝申し上げます。一年間宜しくお願い申し上げます。

②本年度出発の時、皆様くれぐれもご健康でこやかに。

小柳 智裕 君

横澤会長、入江幹事、一年間ご指導の程宜しくお願いいたします。又、野口さん入会おめでとうございます。そして、創業記念日祝って頂き、ありがとうございます。

梅野 房子 君

横澤会長、入江幹事、一年間宜しくお願いします。体調の関係で途中で失礼します。

石川 達男 君

横澤会長、入江幹事、ご就任おめでとうございます。

石川 健次 君

野口宏さん、ご入会おめでとうございます。ずいぶん滞納が長かったようですが、やっと年貢を納めましたね。

岸 幸博 君、番 桂柳 君

野口君入会おめでとう。宜しく。横澤会長、入江幹事、一年間宜しくお願いします。

横澤 創 君、梅田 秀雄 君、橋本 日吉 君、富澤 克司 君、北砂 明彦 君

野口君、入会おめでとうございます。これからは、毎週ステキな笑顔が見られますね。長年の願いが叶えられました。一緒にロータリーを楽しみましょう。

北島 照介 君

野口さん、入会おめでとうございます。これから宜しくお願いします。

引田 俊一 君

野口先輩、入会おめでとうございます。野口君も私も親が大和RC所属ですが、大和中RCと一緒に頑張りましょう。

橋本 吉宣 君

野口先輩!!お待ちしておりました!!JCでは私は後輩でしたが、ロータリーでは数ヶ月私の方が先輩ですので…宜しくお願いします。

北砂 明彦 君

入会記念ありがとうございます。早いもので一年です。これからも宜しくお願い致します。

伊藤 英夫 君、中西 功 君

本年度出席委員会は伊藤副委員長と中西委員長の2名で出席率向上を目指し頑張りますので宜しくお願い致します。

飯田 豊太 君、橋本 日吉 君、古郡清 君、鈴木 洋子 君

会員の皆様、SAA一年間ご協力宜しくお願いします。

親睦活動委員会一同

今年度、皆様のご協力宜しくお願いします。

姉妹クラブ友好委員会

東慶州RCと大和中RCが友好締結30周年を機に更に発展的に且つ有意義な関係を築ける様頑張りますので、宜しくお願いします。